

第 2 学年 生活科

教科目標

自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心を持ち、それらに愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、適切に行動できるように育てます。

自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるように育てます。

身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどを言葉、絵、動作、劇化などにより表現できるように育てます。

学習活動

| 月 | 単元・題材名 | 時数 | 学 習 活 動 |
|---------|------------------------------------------------------------------------------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 | ○ともだちいっぱいなかよくしようね ・入学おめでとう ・2年生になって ・学校たんけんをしよう | 5 | ・1年生の入学を祝う。 ・2年生になった抱負や夢をだしあう。 |
| 5 | ○レッツゴー！町たんけん ・さあ、さくせんかいぎだ ・町をたんけんしよう | 16 | ・学校たんけんの準備をする。・1年生をつれて学校を案内する。 ・春の町を歩き、公園でみんなで楽しく遊ぶ。 ・身近な春を見つける。 ・おすすめの場所を教え合ったり、町たんけんの計画を立てる。 ・自分が育てたい野菜の苗を植え、観察カードに書く。 ・学級園にサツマイモの苗を植える。 ・計画に基づいて、たんけんに出かける。 |
| 6 | ・はっけんしたこと、おしらせします！ ・おれいの気持ちをとどけよう げんきにそだて ・町に夏がやってきた ぐんぐんのびろ（栽培） | 9 | ・発見したこと、分かったことなどの情報を交換し合う ・お世話になった人にお礼の手紙を書く。 ・自然の中の生き物を探し、大切に育て、気付いたことを交流し合う。 |
| 7 | わくわく夏休み | 4 | ・生き物ランドに1年生を招待する。 ・野菜の世話をする。観察カードに書く。 ・大きく育った野菜を収穫する。 |
| 9 | ○あそび大すき あつまれ！！ ・つくってあそぼう ・くふうしてみよう | 10 | ・収穫した野菜の様子やそのときの気持ちをカードにまとめる。 ・夏休みの過ごし方を話し合い、自分なりのめあてを持つ。 ・夏休みをどのように過ごしたか、どんなことができるようになったか伝え合う。 ・おもちゃを作り、楽しく遊ぶ。（国語と合科） |
| 10 | ○もっとしりたいな、町のこと ・町にあきがやってきた ・ぐんぐんのびろ（栽培） | 15 | ・公園へ出かけ、遊んだり、秋の虫を探したり、自然物を利用して遊ぶ物を作ったりする。 |
| 11 | ・あきまつりのじゅんぴをしよう | 8 | ・みんなでも掘りをする。 ・収穫の喜びを表現する方法を考える。 ・秋祭りの計画を立て、準備する。 ・発見したことをまとめ、発表会で紹介する。 |
| 12 | ○こんなすてきな町なんだ ・町に冬がやってきた ・もうすぐ冬休み ・ねんがじょうをつくらう | 12 | ・1年生、地域の人を招待して、中島小の秋まつりをする。 ・秋植え野菜の種をまく。 ・冬休みの楽しみや、やってみたいことについて話し合う。 ・冬休みの目当てを決め、冬休みのしおりを作る。 ・自分なりに工夫した年賀状を作り、友だちや知っている人、お世話になった人に送る。 |
| 1 | ・私は町はかせ ・わくわく タウンフェスタ！ | 3 | ・春～秋のころと比べながら、自然や暮らしの様子を調べる。 ・冬の町の様子をまとめる。 ・1年間の町たんけんをまとめる。 |
| 2 | ○みんな大きくなったよね ・じぶんたんけんにしゅっぱつだ ・じぶんのものがたりをまとめよう | 17 | ・まとめた作品を発表する。 ・自分が小さかったころを調べ、まとめる。 ・できるようになったことのなかから、得意なことや自慢したいことを見つけ発表会をひらく。 |
| 3 | ・おれいの気持ちをつたえよう ・あしたにむかって | 4 | ・自分の成長について聞いたことや資料をもとに、自分らしい成長の記録のアルバムを作る。 ・完成したアルバムを読み合う。 ・3年生になる喜びや決意を表現する。 |
| 授業時数の合計 | | 105時間 | |

生活科の評価は

| 観 点 | 評 価 基 準 | 評 価 方 法 |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 生活への関心・意欲・態度 | ・身近な人、社会、自然及び自分自身に関心を持ち、進んでそれらとかかわり、楽しく学習したり、意欲的に遊びや手伝いなどをしたりしようとしているかどうかという観点からみます。 | ・活動の様子 ・記録カード ・表現の工夫 |
| 活動や体験についての思考・表現 | ・調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校や家庭などにおける自分の生活について、自分なりに考えたり、くふうしたりして、それをすなおに表現できるかどうかという観点からみます。 | ・身近な環境、身近な人へのかかわりの様子 ・自分の成長の様子の気付き |
| 身近な環境や自分についての気付き | ・具体的な活動や体験をしながら、学校や家庭及び地域と生活、公共物の利用、身近な自然や動植物、自分の成長などの様子に気付いているかどうかという観点からみます。 | などで、総合的に評価します。 |